衛生費

○ 各種予防接種や成人病検診、伝染病予防などの予防費は二千四百七十七万円です。

○ 母子衛生費は二千五百九十三万円です。乳児検診、妊産婦乳児医療費の助成、母子栄養強化費などです。

○ 環境衛生費では、衛生害虫駆除薬剤五百三十二万円、家庭雑排水の水質検査、町浦川の江ざらい、町内一斉清掃に伴う経費を計上しました。

○ 阿賀北広域組合の都市施設（火葬場）の市負担分は一千二百七十一万円です。

○ 新潟東港地域水道用水供給企業団の出資金は、二千六百十八万円です。

○ じん芥処理費は一億七千三十二万円です。

このうち、豊栄郷清掃施設処理組合の負担は、施設建設費が四千八百二万円、運営費が五千八百三十三万円です。一般廃棄物収集運搬委託料三千九百七万円、不燃物埋立地整地一千万円、その他埋立処分関係の費用です。

○ し尿処理費は一億八百二十万円で、このうち阿賀北広域組合し尿処理施設負担金は、建設費分が二千七百六十八万円、運営費分が六千九百二十万円、し尿汲取委託料は一千三十九万円です。

○ 地域汚水処理関係では、豊栄駅うらに建設中の住宅団地の汚水処理場汚水管布設工事一億五千八百八十万円、地域汚水処理場汚泥汲取委託一千四万円などです。

農林水産業費

○ 農業振興費は八千七百七十八万円です。おもな内訳は、次のとおりです。

- 水田利用再編特別対策事業補助（農機具格納庫等、大豆乾燥機、大豆脱粒機、麦乾燥機、近代化施設）二千八百五十二万円
- 転作小集団集団化促進事業補助二百万円
- 地域農政整備事業補助一千五百五十五万円
- 天災資金利子補給六百七十八万円
- 野菜指定産地価格安定対策事業補助六百一万円

○ 畜産関係では、農林水産業振興事業複合化促進事業補助六百八十八万円

○ 農地費は二億四千二十一万円で、前年度当初予算にくらべて一億一千万円あまりの伸びです。

- 広域営農団地農道整備事業負担金五千百七十五万円
- 県営広域附帯農道整備事業負担金一千五百十万円
- 団体営農道整備事業負担金五千六百四十六万円
- 海水防除事業負担金、西部地区二千六百万円、北部地区二千万円
- 新井郷川排水機場電力料負担金八百万円
- 特定国営農業排水事業臨時補助金一千四百六十八万円
- 水田利用再編対策基盤整備事業負担金一千八百三十九万円
- 地盤沈下対策事業負担金一千四百万円

商工費

○ 大型店対策として診断委託料百万円を計上しました。

○ 商工会に対する商工事業振興補助金は五百万円です。

○ 県信用保証協会保証料補給金は百六十万円です。

○ 中小企業後継者育成、中小企業近代化促進、伝統的工芸品産業振興などのためにそれぞれ補助金を出します。

○ 商工金融は次のとおりです。

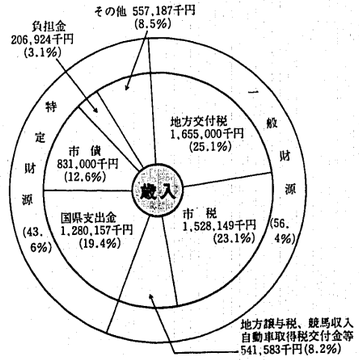
- 地方産業育成資金預託金六千万円
- 中小企業振興資金預託金六千万円
- 小企業特別資金預託金四百万円
- 商工組合中央金庫預託金四百万円
- 中小企業近代化資金預託金三百万円

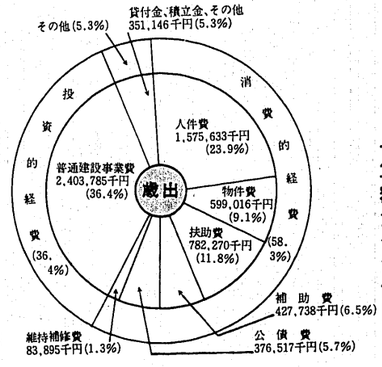
○ 露店市場の管理費は三百八十八万円です。

○ 消費者行政対策費は百一十四万円です。

一般会計予算構成比

予算額六十六億円





教育費

○ 私立幼稚園就園奨励費は一千六百十六万円です。

○ 学校給食費は、人件費を含めて七千六百二十二万円です。

○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助費として八百四十二万円を計上しました。

○ 小学校の補修工事は、横井小学校土留等工事七百万円、その他九百五十万円です。

○ 葛塚小学校の建築基本設計および校地造成工事を行います。五千四百万円です。

○ 木崎小学校の建築工事関係費は九千五百八十八万円です。

○ 笹山小学校校舎を建築します。二億四千九十二万円です。

○ 早通南小学校屋内体育館建築には、二億八千万円をかけます。

○ 中学校の補修工事費として一千二百五十万円を計上しました。

○ 五頭連峰少年自然の家の負担金は一千七百十三万円です。

○ 博物館費は八百五十一万円で、運営費のほか、周囲の環境整備などです。

○ 木崎野球場建設費は二億七百四十三万円です。

総務費

○ 自治会への市役所事務委託料は七百七十六万円です。

○ 昨年に引続いて長浦出張所の体育館を整備します。三百万円です。

○ 環境保全対策費では大気汚染の一斉指令受令装置を整備します。

○ 交通安全対策費は九百五十四万円です。

○ 市制施行記念事業費として五百八十万円を計上しました。

○ 市税の電算処理関係は一千百一万円です。

○ 七月に参議院議員通常選挙が執行されます。八百三十万円の予算です。

○ ことしは五年に一度の国勢調査のとしに当ります。六百二十九万円です。

消防費

○ 市消防団員の報酬、費用弁償等は二千二百八十四万円です。

○ 小型動力ポンプ付積載車車庫五棟、消防器具置場三棟を整備します。七百二十万円です。

○ 消防水利関係は、防火水槽三基、防火井戸三十本で二千十万円、消火栓工事五百万円です。

○ 消防車両は、消防ポンプ自動車一台、小型動力ポンプ付積載車四台、査察広報車一台、小型動力ポンプ三台、救急車一台、合計二千二百万円です。

○ 消防署木崎出張所の附帯工事に五百万円をかけます。

○ そのほか、ホース乾燥塔五基、サイレン自動吹鳴装置整備、消防無線整備などを実施します。

○ 阿賀野川右岸水防事務組合負担金は四百十一万円です。

公債費

○ 市債年次償還元金一億四千二百五十七万円

○ 同利子二億二千八百九十四万円

○ 一時借入金利子五百万円

市議会 3月定例会

先号に引き続いて、市議会三月定例会の主な議決事項についてお知らせします。

あっ!! ボクも見付けた

長戸呂地内の阿賀野川堤防でのツクシ摘み

災害見舞金の額を引き上げ

災害で死亡したり損害をうけた場合には、その災害の規模によって国の救済が受けられますが、この制度が適用されない小規模な災害や本人の行為によらない災害で被害を受けた者に対しての、市独自の災害見舞の制度があることはご存知のとおりです。

このたび、条例を改正して世帯主が死亡した場合の見舞金の額を百五十万円から二百万円に改めました。

また、自治会の業務に従事中に傷害を受けた者に対する見舞金の限度額も百五十万円から二百万円に引き上げました。この制度も豊栄市独自のものです。

博物館条例

博物館の建設を機会に博物館条例を整備しました。名前は「豊栄市博物館」です。ここでは、郷土資料を主とした資料の収集、保管、展示のほか、資料の研究や調査あるいは、この利用についての指導や説明を行います。また講習会や映写会などの行事も行われることになります。そして専門の学芸員や事務員が配置されます。入館料は無料ですが、特別な展示を行うときにはその都度入館料が定められることになります。

一般会計補正予算 ～9号～

昭和五十四年度の一般会計予算は、一億五百三十三万八千円を追加し、予算総額六十八億八千五百五十九万九千円としました。

歳入のおもなものは、固定資産税を中心とした市税の追加が二千万円ほど、地方交付税の追加が六千百五十七万円あまり、前年度の国庫補助金の追加交付分一千六百七十万円あまりなどです。

歳出では、財政調整基金として四千六百万円あまりを積み立てたほか、団体営農道整備事業の市負担分として毎年度負担しなければならない分の繰上げ償還三千二百四十九万円、それに横井小学校グランド用地費二千五百五十二万円などがおもな内容です。